

平成21年10月1日
株式会社カネカ
株式会社メドレックス

経皮吸収型医薬品の研究開発と製造の新会社を設立
—合弁会社の売上高として5年後約50億円を目指す—

- ◎ 株式会社カネカ（本社：大阪市、社長：菅原公一）と株式会社メドレックス（本社：香川県東かがわ市、社長：松村眞良）は、本年9月、経皮吸収型医薬品の研究開発と製造に関する合弁会社「株式会社ケイ・エム トランスダーム」を新たに設立し、共同運営を開始した。合弁会社として、5年後の売上高約50億円を目指す。
- ◎ メドレックスは、2002（平成14）年の創業以来一貫して、薬の形状や投与方法を変えることで、薬効を高めて副作用を軽減し患者のQOL（生活の質）を向上させる、DDS（薬物送達システム）技術に関する研究開発とその事業化に取り組んできている。経皮吸収技術は、DDSの中でも実績のある技術として注目されており、DDS技術を利用した医薬品市場は高い成長が期待されている。
- ◎ 新会社は、メドレックスが開発中の経皮吸収型医薬品シーズの一部を引き継ぐことに加え、メドレックスが保有する経皮吸収型製剤作製の技術・ノウハウと、カネカが保有するポリマー素材に関する技術・ノウハウとを融合させ、更にカネカが医薬品中間体事業などで培ってきた国内外の有力製薬企業との強力なネットワークも活用して、医師のニーズや患者のQOLに応える画期的な医薬品開発に取り組む。
- ◎ カネカは、これまでの医薬品中間体・バルク事業に加え、抗体医薬品ビジネスへの本格展開など医薬品開発への関わりを深めながら、ライフサイエンス事業のより一層の拡充を目指していくが、経皮吸収型医薬品事業への展開は、カネカの事業・技術基盤を背景とするライフサイエンス事業の新たな取り組みとして期待される。

以上

<新会社の概要>

- ・ 会社名：株式会社ケイ・エム トランスダーム
- ・ 事業内容：医薬品（経皮吸収型製剤）の研究開発・製造
- ・ 資本金： 1億円（出資比率：カネカ51%、メドレックス49%）
- ・ 設立：2009（平成21）年9月
- ・ 本社：大阪市北区中之島3-2-4
- ・ 代表者：代表取締役社長 谷 紘孝（たに のぶたか）

● 本件に関するお問い合わせ先

株式会社カネカ広報室 担当：小吹（TEL：06-6226-5019）

株式会社メドレックス 担当：松村（TEL：03-3664-9630）